



2025 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 スタンレー電気株式会社
代表者名 代表取締役社長 貝住 泰昭
(コード番号: 6 9 2 3 東証プライム)
問合せ先 執行役員コーポレート本部長 桑田 郁夫
(TEL. 0 3 - 6 8 6 6 - 2 2 2 2)

通期業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）及び 期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 6 月 10 日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は 2025 年 10 月 31 日開催の取締役会において、下記のとおり 2025 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を実施することを決議するとともに、2026 年 3 月期の期末配当予想を修正いたしますので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	480, 000	41, 200	46, 200	26, 800	179. 68
今回修正予想 (B)	500, 000	45, 000	50, 000	31, 400	225. 52
増減額 (B - A)	20, 000	3, 800	3, 800	4, 600	—
増減率 (%)	4. 2	9. 2	8. 2	17. 2	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	509, 565	49, 002	55, 454	32, 058	205. 73

修正の理由

2026 年 3 月期の連結業績予想につきましては、売上高は為替影響により増加し、営業利益も為替の円安進行と、米国の関税率引き上げに伴う影響の緩和が寄与し、2025 年 6 月 10 日に公表した予想値を上回る見通しです。

以上を踏まえ、売上高は 5, 000 億円（前期比 1. 9%減）、営業利益は 450 億円（前期比 8. 2%減）、経常利益は 500 億円（前期比 9. 8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は 314 億円（前期比 2. 1%減）に修正いたします。

なお、当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

（1）中間配当の内容

	決定額 (2026 年 3 月期中間)	直近の配当予想 (2025 年 6 月 10 日)	前期実績 (2025 年 3 月期中間)
基準日	2025 年 9 月 30 日	同左	2024 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	49 円 00 銭	46 円 00 銭	32 円 00 銭
配当金総額	6, 406 百万円	—	5, 042 百万円
効力発生日	2025 年 11 月 28 日	—	2024 年 11 月 29 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）配当予想の修正

	1 株あたり配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2025 年 6 月 10 日発表)	円 銭 46. 00	円 銭 46. 00	円 銭 92. 00
今回修正予想	—	51. 00	100. 00
当期実績	49. 00	—	—
前期実績 (2025 年 3 月期)	32. 00	40. 00	72. 00

修正の理由

当社の配当金につきましては、安定した配当の維持及び資本効率を重視した適正な利益還元を行うことを基本とし、株主資本配当率（D O E）3. 5%または連結配当性向 40%のいずれか高い方を採用することとしております。

当第 2 四半期末の配当金につきましては、当該方針及び今回の業績予想の修正等を踏まえ、1 株当たりの配当金を直近の予想から 3 円増額し 49 円といたします。

また、期末配当予想につきましても、46 円から 5 円増額し 51 円とし第 2 四半期末の配当金と合わせた年間配当金を 1 株当たり 100 円とさせて頂く予定であります。

以 上